

境界の水中眼鏡

コンセプト

空、大地、湖の境界でゆったりとした時間を過ごす
境界は人の生活する世界と少し離れた世界
そんな空間で考え事をしたり、遊泳する魚を観察したり
はたまた何もしないでただただガラス越しに見えるきらめきを見つめ続ける空間があったっていいのではないだろうか

水中眼鏡を使ってゆらめきの境界を眺める

学生時代にこのようなことをしたことはありませんか？
その曇った丸い窓から見えるのは空と水面と底に落ちる煌めき境界に魅力を感じるのです

地面の境界を望む
椅子に座ったときに視線の位置に
グランドラインが見える



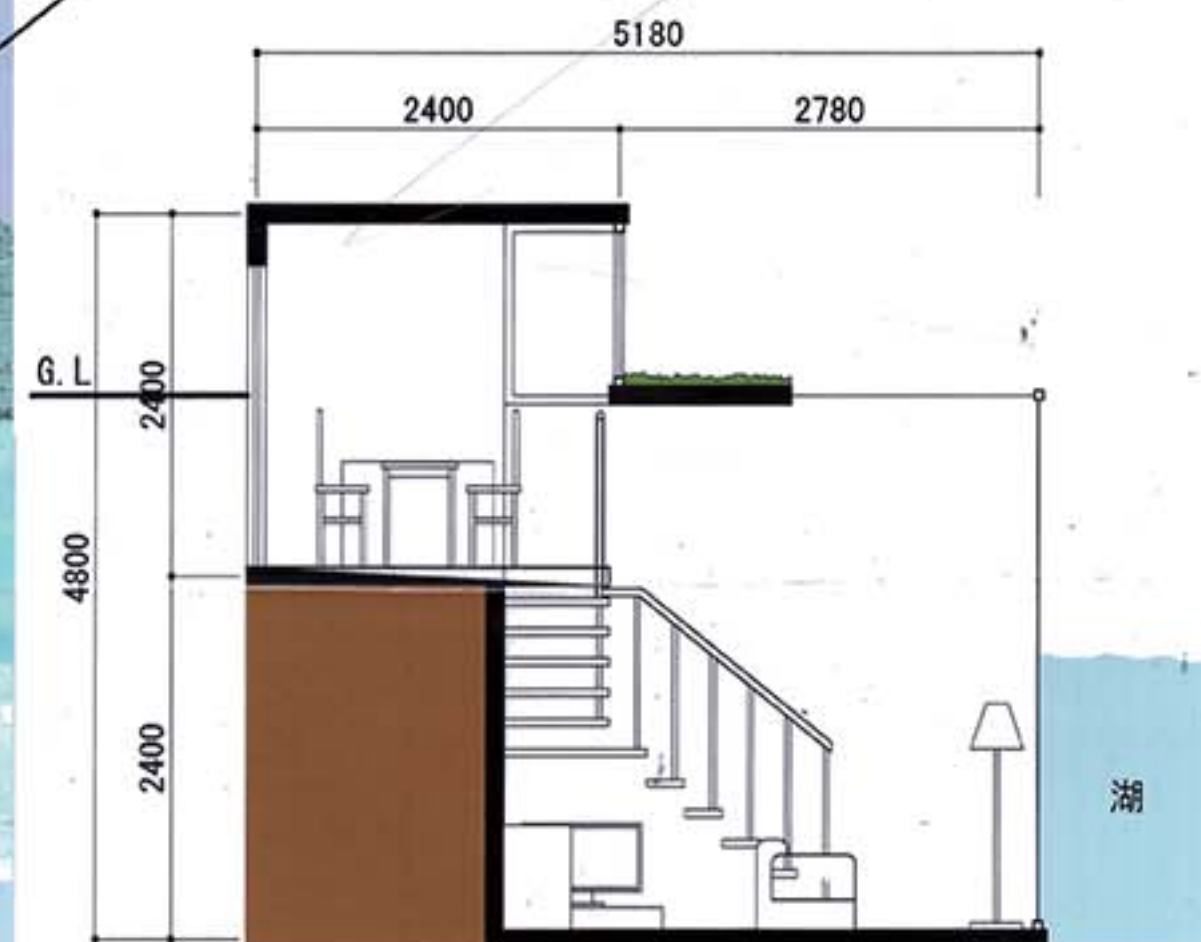
階段を降りる
徐々に水の中に入ってゆく
立ち止まって水面にひよっこりからだを出したり



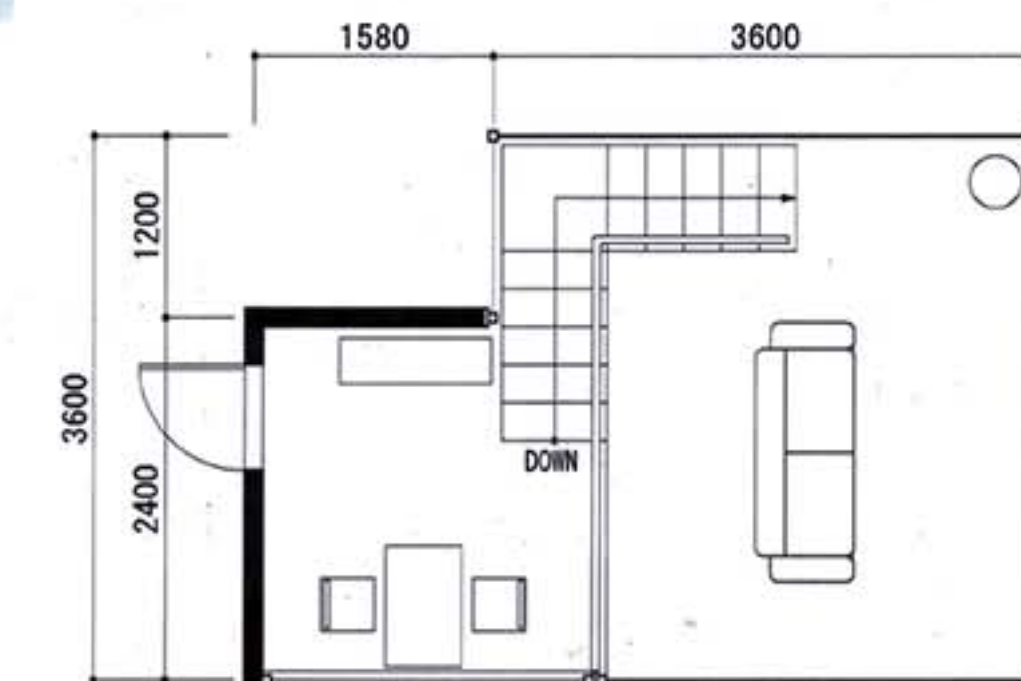
インテリアは景観を損なわないように腰より低い位置に
座ることができ、どこからでも景色を眺めることができる



夜はソファのクッションを出して星を眺める
ゆったりと暗いゆらめきの中で語り合おう



断面図



平面図

S=1/50



生命。地上では小鳥がさえずり水中では魚が
ゆるゆると遊泳している。空は時間とともにゆっ
くりとその表情を変えてゆく。大地と地上の空間
を同時に見れるのは建物ならではの。